

いとう ひでき 緊急提言



尖閣問題に対する民主党政権
の誤った対応を糾弾する！

報道でご承知の通り、尖閣諸島における中国漁船の領海侵犯・違法操業に対して、民主党政権はすべての責任を沖縄検察庁に負わせて外交の責任を放棄しているようです。また、検察庁の「外交上の判断」を理由とする被疑者の釈放は刑事訴訟法違反の可能性もあります。政府の役割に対する考え方は様々でしょうが、古来“夜警国家”の頃から「国民の命を守る」ことは最低限の役割である、ということに異論を唱える人はいないでしょう。「国民の生活が第一」というマニフェストにも反しているのではないのでしょうか？

「外国人参政権」を軸にした
民主党・公明党のスリ寄りを
糾弾する！

参院選敗北により政権運営が多大な困難に直面している民主党政権ですが、さっそく「補正予算」をネタに公明党とスリ寄りを始めているようです。補正予算はともかく、両党は外国人参政権（それも自治体の意向を無視した、国からの押し付け）で合致しています。これを軸とした両党による国政運営に断固反対します。

小沢派 民主党都議・区議に
『政治とカネ』に対する姿勢
を問う！

菅代表と小沢元代表の一騎打ちとなった民主党代表選ですが、多くの国民からみれば、「どっちもどっち」という茶番劇だったでしょう。特に「政治とカネ」問題を引きずり、検察審査会から不起訴不当との評価を受けている小沢元代表の説明責任は大半の国民が納得しないまま、です。ところで、港区選出の海江田万里代議士を筆頭に港区の都議・区議は全員「小沢派」と言われています。彼らは「政治とカネ」問題、どのように考えているのでしょうか？

いとうひでき

港区政への③つの提言

1

区議定数削減・通年区議会の開催を通じて、区政のアップグレードを。

2

1300億円といわれる区基金(貯金)を積極活用して、景気回復の努力を。

3

少子化対策のさらなる充実、特に、待機児童問題の全面解消を。

いとうひでき プロフィール ✨

1968年1月生まれ。42歳。山羊座のO型。
大阪府で生まれて父の転勤に伴い西日本を転々。ラ・サール中学・高校を卒業後、東京へ。東京大学法学部卒業。
日商岩井株式会社入社後、プロジェクト・ファイナンスを担当して、メキシコやブラジルへも。その後、JPモルガン・モルガンスタンレー・ドイツ証券・外資系証券などで勤務。専門はデリバティブ商品の開発及びマーケティング。法務・財務・経理のプロ。
2009年、港区選挙区から都議選にチャレンジ。無所属新人としては異例の5410票を獲得するも落選。現在、浪人修行中で港区政にチャレンジ。

子どもの誕生を機に職場に近い港区へ。港区民歴12年。

いとうひでき

電子メール

へのお問い合わせは

hideki@itohideki.jp



ホームページ：<http://itohideki.jp>※
ブログ：<http://ameblo.jp/ito-hideki/>
Twitter：[@itohideki](https://twitter.com/itohideki)

もご参照ください。※現在改修中。近日更新予定。

